

7年連続 目標額達成 4,294,551円

第7回 赤い羽根共同募金チャリティー カラオケ歌合戦 & お楽しみ抽選会



観客を魅了した
滝澤真理さん



トロフィー返還 木戸季子さん



お楽しみ抽選会



決勝出場者



会場風景

二社協 ニュース

No. **60**

《発行》
平成26年2月1日
《編集》
七飯町社会福祉協議会
七飯町本町4丁目8-1
七飯町地域センター内
TEL 65-2067

ホームページ
<http://www.nanae.shakyo.com/>

町民の皆様におかれましては、健やかに平成二十八年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。皆様には、常日頃より地域福祉に対し深い関心とご理解を賜り、また、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

今、懸念されている地域の繋がり希薄化による要援護者の孤立や防災体制の整備など、いろいろな問題が山積しています。これらを少しでも改善していくには、地域での福祉のあり方やコミュニケーション（地域社会）の再生のあり方を、改めて考えなければなりません。そこで、最も大事なことは「人と人の絆」を大切にすることであろうと思います。これからの地域福祉を担う社協といいたしましても「町民がいくつになっても安



社会福祉法人

七飯町社会福祉協議会

会長 大竹 幸次郎

心して暮らせる街」をめざして、行政・町内会・民生委員や福祉団体等と連携を図り、地域福祉の向上に努めてまいりたいと思っております。

また、赤い羽根共同募金では、皆様のご協力のおかげをもちまして、7年連続で目標額を達成することができました。心より厚くお礼申し上げます。

これもひとえに、町内会・民生委員や地元企業をはじめ各団体のご協力ご努力の賜物と厚くお礼申し上げます。赤い羽根共同募金や社協会員会費は共に町内の地域福祉活動推進の財源として活用させて頂いております。これからも、社協会員会費及び赤い羽根共同募金等への協力をよろしくお願い申し上げます。

人と人の絆で 地域 の輪 生まれる

カラオケ歌合戦 & お楽しみ抽選会



準優勝 和島ひとみさん



優勝 滝澤真理さん



会長賞 菊地春花さん



3位 石田菜穂さん



町長賞 七小野球スポーツ少年団の皆さん

北海道共同募金会へ174,302円を送金（必要経費を除く）

チケット買って、募金活動!!

去る12月14日（土）七飯町文化センターパイオニアホールにて、11歳から74歳までののど自慢13組によるカラオケ大会が行われました。約500人の聴衆が見守る中、優勝は大川の滝澤真理さん、準優勝は本町の和島ひとみさん、3位、大沼の石田菜穂さんとなりました。おめでとうございます。

| 番号 | 氏名 | 曲名(予選) | |
|----|-------------|-------------|------|
| 1 | 中谷 敏 美 | 南部蝉しぐれ | 決勝進出 |
| 2 | 小形 喜 明 | 石狩川よ | 決勝進出 |
| 3 | 菊地 春 花 | YELL | 会長賞 |
| 4 | 七小野球スポーツ少年団 | 上を向いて歩こう | 町長賞 |
| 5 | 水 島 徹 | 君を忘れない | |
| 6 | 石 田 菜 穂 | 366日 | 3位 |
| 7 | 五十嵐 正 行 | 遠くで汽笛を聞きながら | |
| 8 | 佐 藤 賢 | 川 | |
| 9 | 和 島 ひとみ | 魂のルフラン | 準優勝 |
| 10 | 木 村 由起子 | 氷雨 | 決勝進出 |
| 11 | 滝 澤 真 理 | ハナミズキ | 優勝 |
| 12 | 上 條 大 輔 | 熱き心に | |
| 13 | 横 山 早 羅 | たとえどんなに | |

田菜穂さんとなりました。おめでとうございます。

そして今回も町内の企業76社より277品の景品提供の協力をいただきました。会場が盛り上がりました。ご協力本当にありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

じぶんの町を
良くするしくみ

赤い羽根共同募金 4,294,551円

赤い羽根共同募金実績

平成 25 年

| | | |
|---------------------|------------------|---------|
| 戸別募金（訪問募金・封筒募金・その他） | 2,685,895 | 6,146 件 |
| 街頭募金（役場・大沼公園その他） | 91,750 | 10 件 |
| 法人募金（企業等） | 940,000 | 171 件 |
| 学校募金 | 110,252 | 8 校 |
| 職域募金（役場等従業員を対象） | 48,856 | 6 件 |
| 興行募金（カラオケその他） | 184,346 | 2 件 |
| 募金箱 | 99,022 | 32 件 |
| その他（窓口対応他） | 134,430 | 19 件 |
| 総 額 | 4,294,551 | |



10月1日から始まった赤い羽根共同募金活動は、7年連続で目標額400万円を達成することができました。ご協力いただきました町民の皆様、協力員の皆様、そして企業の皆様ありがとうございました。集められた募金の7割弱が七飯町の障がい者を支える団体、児童生徒のボランティア活動、青少年育成活動、高齢者福祉活動団体に助成されます。また、北海道募金会では、東日本大震災支援やフイリピン台風支援の募金活動も行っております。これからもじぶんの町を良くするためにご協力のほどよろしくお願い致します。



七飯中学校



鶴野小学校



藤城文化祭



本町文化祭



大中山文化祭

社会福祉法人
北海道共同募金会
Community Chest of Hokkaido
http://www.akaihane-hokkaido.jp/
TEL 011-231-8000

今年度の会員会費で管理してる
器具等の貸出状況

| | |
|-----------|---------------------------|
| 緊急連絡カード | 105枚 |
| 回覧板 | 31枚 |
| 印刷機 | 300件 75,275枚 |
| ゴミ収集日プレート | 54枚 |
| なかよし号 | 199件 |
| チャイルドシート | 75台 |
| わたあめ機 | 20機 |
| ポップコーン機 | 11機 |
| かき氷機 | 12機 |
| 輪投げ等ゲーム機 | 35台 |
| 命のボタン(累計) | 29名(1132名) 20世帯(878世帯) |

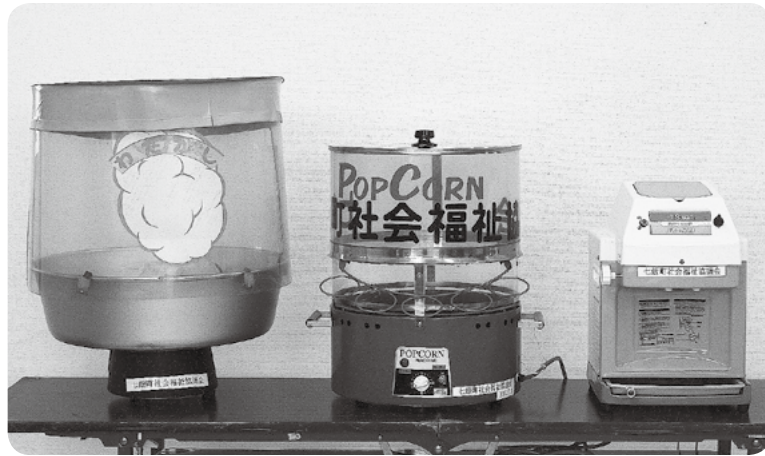
H25.4月から12月末現在

本年度も社協会員会費にご理解
ご協力頂きまして誠にありがとうございます
でございます。

平成25年度は12月末現在で60町
内会、及び107の企業・団体にご協
力頂いております。皆様に納入頂
きました会員会費は町内会へ活動
補助として4割を助成したり、
様々な貸出器具の維持や管理等に
使われております。

ぜひ社協の活動にご理解頂き、
会員登録及び継続をお願いすると
ともに、今後ともご協力頂けると
幸いです。

社会福祉協議会会員会費
ご協力ありがとうございます



● 社協会員会費は ●
地域の福祉に役立つ

貴重な財源となっております

- 個人会員 1,000円
- 個別会員 2,000円
- 特別会員 3,000円
- 団体会員 5,000円

皆様の会員会費はこのように
使わせていただいております

- 町内会活動費4割補助
- 福祉機器等の無料貸し出し
(輪投げ、わたあめ、チャイルドシート等)
- 社協車両なかよしの無料貸し出し
- 地域福祉推進会議への補助
- 要望等により回覧板、ゴミステーション看板、
命のボタンの無料配布

七飯町社会福祉協議会 臨時職員募集

[採用人数] 2名
[内 容] 介護員(ヘルパー2級以上の方)
[勤務場所] 七飯町グループホーム「ひだまりの家」
七飯町字中野210-2
[勤務時間] シフト制(夜勤有)
● 6:45~15:30 ● 8:30~17:15
● 10:15~19:00 ● 16:00~ 9:00
[採用条件] 日額 6,600円
雇用保険・社会保険の適用あり。
[採用期間] 平成26年9月30日まで(更新の可能性有)
[選考方法] 書類審査・面接により選考。
[申込方法] 2月10日(月)までに、
市販の履歴書に必要事項を記入し提出してください。
法人運営課(65-2067)

ふれあいベンチ



この度地域の皆様の要望
を受けて、七飯バス停前
(乾鮮魚店前)に新たに
常設のふれあいベンチを
設置致しました。地域の
高齢者の皆様の憩いの場
となっております。ご要
望があれば当協議会まで
ご相談下さい。

ボランティニア

出張講座

9月19日(木) 秋晴れの日、
銀会(しろがねかい)のお友達が、
みどり保育園へ...



ふだん高齢者の施設などに行って、お年寄りに元気になってもらうため、歌や踊りを披露していますが、今回は出張講座で要請のあった、みどり保育園に行ってきました。

まずはじめに、銀会の前川さんが会の紹介をし、「みんなのようなかわいい子達の前で披露するの初めてで、緊張するかもしれませんが、みんな1名前で呼んで、応援よろしくね」と園児に声をかけて場を和ませ、6名の出演者はそれぞれソーラン節や七飯の替え歌であいやー節など民謡を披露し、太鼓や三味線、手拍子も園児にわかりやすいように工夫して、園児たちも、出演者の名前を呼んで応援しながら、みんなで輪になって楽しんで、あつという間に時間になりました。さいごに、園児の作ってくれたメダルを各出演者に配って、銀会の方達も、充実した時間となったようでした。



ボランティニア

ガイド

9月30日(月) 薄曇りの中ボランティニア団体と個人ボランティニアの皆さんで江差町ボランティニアガイド協会の津村さんの案内の元、江差町に行ってきました。



最初に「開陽丸」を案内して頂きました。開陽丸の中に入る前に実際に使用された大砲の砲身を紹介してもらい、想像よりも大きく参加者の皆さんは写真を撮ったり、触れたり興味津々でした。中に入ると徳川幕府との関係や函館戦争、開陽丸の最後など歴史について教えてもらいました。その後、甲板に出ると操舵輪にふれ、甲板から見える景色から当時の風景等を想像しました。

その後昼食を取り、希望者のみ江差追分を見に行きました。中に飾られた山車(ヤマ)を見て皆さん見惚れて熱心に写真を撮る方もいました。最後に古(いにしえ)街道の案内をしてもらい今回のガイドは終わりました。



ボランティニア

ポイント

いよいよ町が主体となり社協が委託を受け、ボランティニアポイント事業が始まります。

ボランティニアポイント事業は地域福祉推進に関する認識を高めることを目的とし、活動することにより、町民の皆さんと共に元気で明るい町づくりに取り組む事業です。ボランティニア活動をしたい方、関心はあるが情報が少なくできなかった方も、これをきっかけに参加してみたいかがでしょうか。ボランティニアポイントは当面、町及び社協で行ったイベントで活動すると1ポイント発行し、10、50ポイント集めると1000、5000円分のアップル商品券と交換します。

当協議会ではボランティニアポイントカードの発行手続きやボランティニア活動の紹介やボランティニアの募集等を行います。発行に際し、保険に加入して頂きますので予めご了承ください。

その他ご不明な点などございましたら当協議会ボランティニアセンター宛までご連絡ご相談下さい。

七飯町ボランティニアセンター
☎65-4903

地域要援護者支え合い事業

町からの委託事業として平成21年度から始まった地域要援護者支え合い事業は、平成23年度の申請は、46町内会、24年度は、48町内会で、今年度は、昨年同数の町内会から申請をいただき、地域の実情にあった取組がなされております。

住み慣れた町でいつまでも安心して暮らせるよう、各町内会では、工夫をこらした活動もありますので、その様子を一部ご紹介いたします。

身体も心もリフレッシュ！

ふれあいサロン

鳴川高台団地町内会

鳴川高台団地町内会では、団地の中にある集会所で年3回、町の保健師を招き、血圧測定、健康相談等を行い、健康管理指導意識の向上を図るサロンを開催しています。

また、ボールなどを使った軽い運動やゲームを通じ、親睦を図っています。

鳴川高台団地町内会の神戸会長は

「皆が集まって、会話なども楽しみながら心身ともにリフレッシュできます。この時間を大切に、これからも継続していきたい」とおっしゃっていました。



一年中きれいな町内会をめざして景観づくり運動

中野町内会



中野町内会では、一年を通してきれいな町内会をめざし環境整備に取り組んでいます。

まず春は、一斉清掃を行います。毎年、町内会の半数世帯の方が集まり、①中野地区の中心にある一番通り、②二番通り、③農道の3つの班に分かれ、ゴミ拾いをしています。



春から雪の降る前まで、役員や有志の方が中心になり、定期的に、草刈なども行い、又、20基ほどあるゴミステーションの補修やペンキ塗り、時にはガラスのいたずら対策なども、工夫をこらし活動しています。

そして、冬になると、除雪機を使った要援護者宅の除雪のほか、除雪隊と名付けた役員や有志20人が、踏切近辺の除雪を行っています。特に踏切は高齢の方などの転倒防止や車が埋まる危険を事前に防止するために実施しています。きれいな町内会をめざした活動は安心して暮らせる優しい町内会でもあります。

雪シーズン無事に終わりますように！除雪活動

※にんにく沢町内会※

福祉活動として冬場の高齢者宅の除雪活動があります。

にんにく沢町内会でも取組されており、回覧で要援護者のうち、要請があった方に対して、玄関先から公道までの除雪支援を行っています。それと合わせて、協力者も募っているそうです。元気な人が困っている人をなんとかしてあげたいという気持ちは、各々あるとは思いますが、高齢化が進むにつれ年々、除雪援助の希望者も多くなる一方で支援者の数は、限りがあるのが現状です。そのため町内会では対応に苦慮しているようですが、いざという時の避難路確保のためにもできるだけ、協力してあげたいそうです。

積雪の状況により手作業に加え、除雪機を使用して今年上の対応をしていきたくそうです。



単身高齢者交流会

を開催しました!!

11月28日(木)に大沼地区、11月29日(金)に本町地区、12月5日(木)に大中山地区それぞれ地区ごとに一人暮らしの方を対象にホテル函館ひろめ荘にて交流会を開催しました。

単身高齢者交流会も今年で、5回目となりますが、大沼地区では18名、本町地区では36名、大中山地区では42名、総勢96名(過去最多人数)が参加しました。

交流会では、午前中に、「気軽にできるストレッチ」と題し、椅子に座りながら軽い運動をして戴きました。社協職員の指導により、「いち・に・さん」、「ワン・ツー・スリー」

の掛け声で、腕を伸ばしたり、首を左右に曲げたりなど一定のリズムで、皆さん無理なく体をほぐされていたようです。



大沼地区

午後からのゲーム大会では、2チームから4チームに分かれて行いました。



ひとつは、1チーム10名が、それぞれのカードをひき、一つの文章を作るゲームを行いました。最後の言葉でズッコケてしまうくらい思いもよらない文になり、皆で大爆笑しました。

また、毎年恒例になりつつある爆弾ゲーム(風船割りゲーム)は、座ったままで2列になり向かいあって、じゃんけんをして勝った方、負けた方で、棒・ザルを取り合い、次の人にリレー方式で渡して最後に置いてある紙風船を棒でたたか、ザルをかぶせるか、競うゲームです。一見、単純そうなゲームですが、最初のじゃんけんで勝つか負けるか棒かザルが一瞬考え頭を使って反射神経も

大事になります。勢いあまって取り間違えてしまう場面も見受けられました。皆さんが、皆さん高年齢者とは思えないくらいのスピードで白熱した戦いでした。参加者のかたの中には、大笑いしたのは、久しぶりとの声も聞かれ、楽しんで戴けたのではないかなと思います。日頃、出かける機会がなかなか



本町地区

い方々のための引きこもり防止や、地域の方々との交流を深めていただき、気軽に参加していただく事が目的でリフレッシュして戴きました。職員も、共々、皆さんの笑顔を見て一緒に楽しい一日を過ごすことができました。



大中山地区

除雪機貸出事業

地域要援護者支え合い事業の一環として、今年度も申請のある町内会に対して小型除雪機の貸し出しを行っております。平成23年度から始まった除雪機貸出事業ですが、今年度で3年目を迎え、初年度から6台ずつ増え計18台での稼働となっており、各町内会に貸出されました。次年度も更に台数が増える予定です。

雪の季節になると、年々除雪の相談も増えてきております。従来の手作業による除雪に加え、機械を使用する事によって、負担軽減されているようです。来年度は、申請されていない町内会もぜひ、ご検討ください。

七飯町ロータリークラブ主催 チャリティー カレンダー市



今年で9回目をむかえる七飯町ロータリークラブ主催のチャリティーカレンダー市が1月7日に三嶋神社境内で行われました。

このカレンダー市は、家庭で使われなくなったカレンダーや手帳の提供をお願いし、ロータリーの会員が前日にカレンダー等の入った段ボールを種類別に分類して当日の朝から販売しました。この日も、朝早くからお目当てのカレンダーをもとめる多くの人でにぎわっていました。

また、今年七飯高校のボランティア局から4人の生徒が参加し販売に協力していました。今回の益金136,000円は社会福祉協議会へ寄付され、地域福祉のために使わせていただきます。



平成25年度 七飯町功労者表彰式



昨年11月3日に七飯町文化センターで行われた七飯町功労者表彰式において、七飯町社会福祉協議会大竹幸次郎会長が文化功労賞を受章されました。

大竹会長は平成3年から当会の理事に就任後、平成13年からは会長として、地域に根ざした社会福祉の普及と発展に努めると同時に、ななえ福祉会理事、渡島地方共同募金委員会会長、渡島管内社会福祉協議会副会長など各関係機関の要職を歴任され、七飯町の町民福祉の向上に寄与。また、町における多種多様な活動に尽力され、まちづくりの推進に寄与した功績により受章されました。

北都プロレス「チャリティープロレスin七飯」



昨年9月24日、北都プロレスによる「チャリティープロレス」が大中山コモンで開催されました。

北都プロレスは札幌に拠点を置き、2004年の発足当時から道内各地でチャリティー活動を行っており、この日の七飯会場では100市町村目となりました。この記念大会には七飯町内の福祉施設の方も招待されており、特に七飯高校出身のレスラーの試合では大きな歓声があがりました。この日の益金は実戦空手道 拳武館 本館長から当会に手渡されました。

温かいご寄付ありがとうございました

皆様方からの心からの善意が昨年9月24日から今年1月15日まで、総額293,332円となりました。

ご寄付いただいた皆様、本当にありがとうございました。



- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| (平成) 9月24日 | 太陽の丘管理組合 様 |
| 25年 9月25日 | 北都プロレス 様 |
| 10月31日 | 木彫 てんとう虫の会 様 |
| 11月1日 | 七飯町津軽塗研究同好会 様 |
| 11月12日 | 七飯町介護者と共に歩む会 様 |
| 11月18日 | 七飯更生保護女性会 様 |
| 11月19日 | 市戸 絹子 様 |
| 11月27日 | 高石 幸一 様 |
| 12月18日 | 大西 万里子 様 |
| 12月20日 | 曹洞宗北海道第一宗務所 第一教区布教師会青年会道心会 様 |
| (平成) 26年 1月15日 | 七飯ロータリークラブ 様 |

多くの寄贈品ありがとうございました

(敬称は省略させていただきます)

使用済み切手、使用済みテレホンカード、リングブル、書き損じはがきなど有効に活用させていただきます。

| | | | |
|----------|--------------|-----------|-----------|
| 佐藤 幾子 | 野嶋 和子 | 高橋 瑞貴 | あずまのりな |
| 東 衣子 | 宮川 純子 | 七飯更生保護女性会 | 森田博光 |
| 山本 禎子 | 岡川 純子 | 渡辺雅熙 | あまつ調剤薬局 |
| 小三浦 友敏 | 安彦 ツル | 日根友輔・敦貴 | 中馬 章子 |
| 坂本 テイ | 七飯健康センターアップル | 藤 洋三 | 谷村 光雄 |
| 杉田 朋 | 京野 一砂 | きおりの保育会 | 三浦 みのり |
| 秋田 総 | クボタ環境サービス | 七飯南幼稚園 | あゆみの会 |
| 大沼国際交流協会 | (株)マルエイ柴田士建 | 大沼保育園 | 長岡 正雄 |
| 野呂 功 | 池田 浩司 | 南藤城町内会 | しおん会 |
| 松金 ミ | なるかわ病院 | 正覚寺通り町内会 | フェニックスコート |
| 佐々木 悦子 | 安保 一人 | 鳴川長寿会 | 岩本美智子 |
| 川村 都 | 中 矢 幹 | 道南福祉会 | 白石 大侑 |
| | | 大中山コモン | |

福祉機器のご寄付

- | | |
|----------|-------------|
| 小林 美恵子 様 | 福祉機器 |
| 佐々木 悦子 様 | 福祉機器 |
| 田名部 昭雄 様 | シャワーチェア、車椅子 |

(平成25年9月15日から平成26年1月20日現在)